



期待される整備効果

①アクセスの利便性の向上

- VISONが立地すると、伊勢方面から多くの観光客の来店が想定される。
- スマートICが整備された場合、VISONへのアクセス時間が約4分（約3.0km）短縮され、アクセス性が向上するとともに利用ICが分散され、交通の集中が緩和される。

②地域経済の活性化

- VISONの立地は、伊勢・志摩地域などの周遊観光の一環に組み込まれることで、更なる集客増加が期待され、広域的な地域経済の活性化が期待される。

③地域の観光軸の強化

- VISONを拠点とした、広域交通と地域交通を連結する観光プラットフォーム（バスターミナル）の整備により、地域の観光産業活性化が期待される。



出典：国土地理院

④防災力の向上

- 当該地域では、「南海トラフ地震被害想定」において、震度6強の大きな揺れが懸念されている。
- VISONでは、災害時における避難場所の提供やICを利用した物資の輸送拠点などの機能を計画している。
- 周辺地域から防災拠点へのより迅速で確実なアクセスのため、防災拠点へ直結するスマートICの整備が期待される。

保有機能（予定）

VISON

- 一時避難場所（施設）
- ヘリポート
- 上水・汚水処理施設
- バイオガス発電など

求められる防災拠点機能

大規模商業施設

- 一時避難場所の提供
- 救援・救護拠点の提供
- 食品売り場の提供